

● 広報

おくね



宝の山

6年前、結婚を機に徳網集落で暮らし始めた関麻里さん。ゼンマイ揉みは、近所のおばあちゃんから教わったとのこと。

「私はどちらかと言えばゼンマイ揉みよりゼンマイ折りの方が好きなんだけどね。ここは本当に宝の山ですよ」と自宅脇に広がるゼンマイのじゅうたんを見るその瞳は輝いていた。

2018

6

NO. 764

新潟山形南部連絡道路による効果

製造業と林業振興から見る

荒川胎内IC（インターチェンジ）と南陽高畠IC間の約80kmを結ぶ地域高規格道路として平成6年に計画路線に指定された新潟山形南部連絡道路（以下「新山道」という。）。町内には本町特有の水資源と森林資源等を生かして事業活動を展開する企業が数多くあります。今月は、製造業と林業の視点から、新山道によせる期待と、整備によって生まれる効果などを考えます。

新潟山形南部連絡道路

新山道は、平成6年12月に地域高規格道路の計画路線として指定され、その後、区間ごとに「調査区間」、「整備区間」の指定を受け整備が進められています。現在は、新潟県村上市の3・6キロの区間（荒川道路）と山形県南陽市の7・2キロの区間（赤湯バイパス）がともに平成21年3月から供用が開始されています。

また、新潟県関川村の5・0キロの区間（鷹ノ巣道路）は平成9年度から、山形県南陽市から長井市の7・2キロの区間（梨郷道路）は平成21年度から事業区間として順次

整備が進められています。

そして、関川村金丸地内から小国町市街地までの約12キロの区間である「小国道路」は、平成11年12月に「調査区間」に指定され、平成27年3月には「計画段階評価」に着手し、平成27年度には住民・企業アンケートやヒアリング調査が実施されました。

また、平成29年3月28日に行われた社会資本整備審議会道路分科会第5回東北・北陸地方合同小委員会では、それまでの調査を基に設定した3つのルート帯案が公表されました。

①市街地側ルート全線新設案。②最短ルート全線新設案。③市街地側ルート新設＋現道改良案。の3つで（4ページ

特集 新潟山形南部連絡道路による効果

参照)、このルート帯案とともに道路延長や整備費用、市街地等の安全性などの効果も公表されています。

さらに、昨年12月にはこれらのルート帯案を基にした住民・企業などに対するアンケートが実施されました。今後はこのアンケート調査の結果などを基にして、ルート帯が1つに絞られるとともに、具体的な路線図が計画されることとなります。

国道113号の課題

国道113号は、太平洋側と日本海側を結ぶ広域的な幹線道路として、多様な交流や産業経済の発展、人の命をつなぐ重要な路線です。

一方で、沿線地域の多くが豪雪地帯に位置しているため、災害や交通事故による通行止めが発生するなど、主要幹線道路として機能の低下が

大きな課題として挙げられています。

また、本町においては、町外に抜ける道路が国道113号のみという状況にあるとともに、山岳地域に位置していることなどから、冬季には大型トラックなどが立ち往生してしまうこともあり、事故や災害によって通行止めになると、町外への道路が遮断され、広域迂回を余儀なくされてしまいます。

こうした中で、町内では多くの企業等が国内外の顧客に



▲冬季間は雪や事故の影響が出やすい国道113号

向けてさまざまな企業活動を展開して

り、現在は、国道113号が大きな役割を担っていますが、国道113号の代替路として、また、高速交通を確保する路線として、新山道の早期建設が求められています。

町内の経済をけん引する

製造業界の活性化

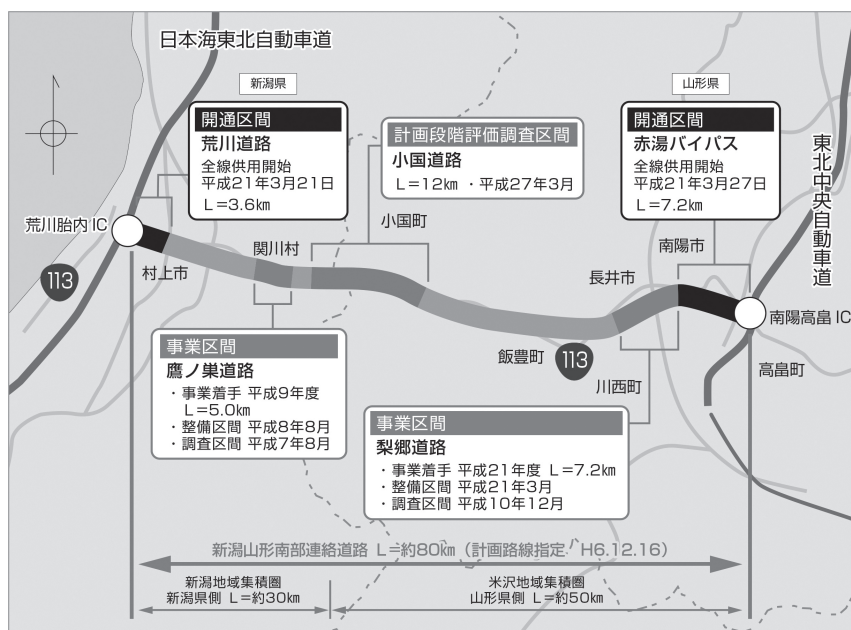
本町には、昭和13年に操業

をはじめ、町内経済をけん引してきたクアーズテック(株)小国事業所と日本重化学工業(株)小国事業所の2社が立地し、さまざまなものづくりが行わ

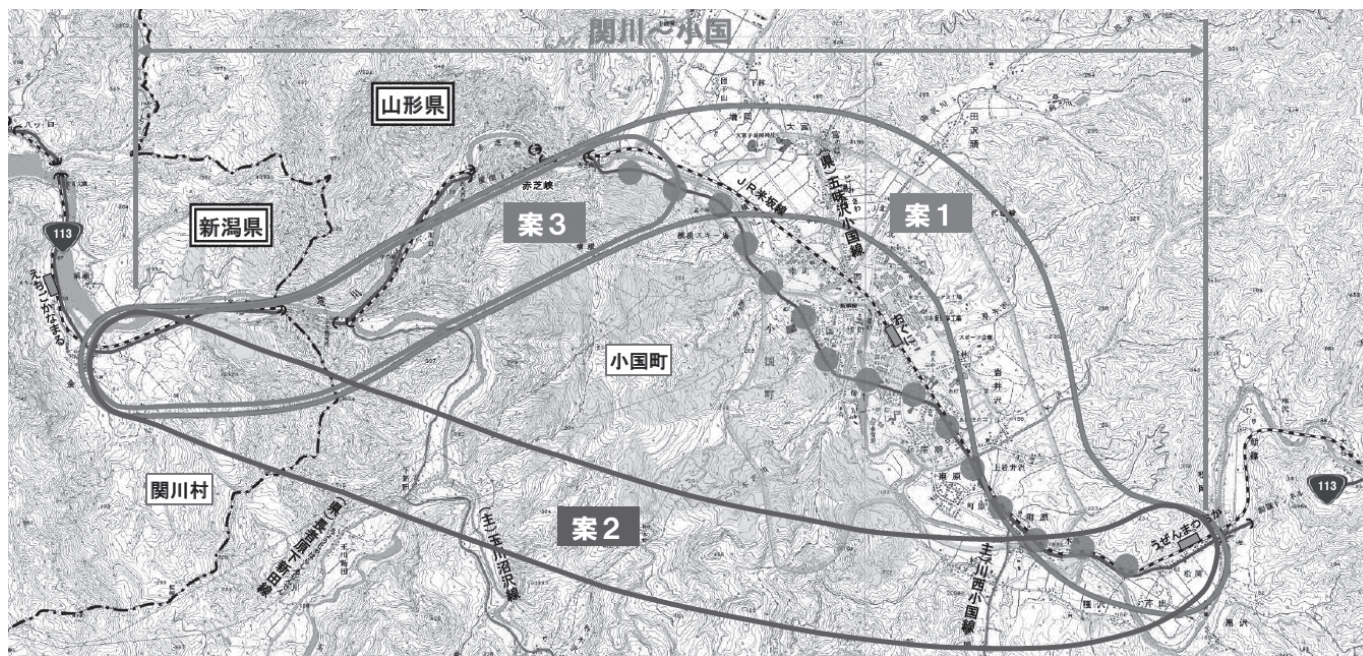
れています。

両社に新山道整備に寄せる期待を聞いてみました。

クアーズテック(株)小国事業所
クアーズテック(株)小国事業



▲新潟山形南部連絡道路各区間における現在の整備等状況



所では、主に半導体デバイスの製造過程に使用する製造装置用のセラミック部材を製造しており、グローバルシェアが高い製品も数多く製造されています。シリコンウェーハの酸化・拡散といった熱処理に使用される炭化珪素部材では約65%、同様の工程で使用する石英ヒーターはほぼ100%の製品シェアを誇ります。さらに、非半導体関連の製品では、モーターを回転させるために重要な役割を担うカーボンブラシの中で、自動車や家電などで使用される「マイクロモーター用カーボンブラシ」はグローバルシェア80%と高く、一部ユーザーに対しては90%以上のシェアを誇ります。

クアーズテック(株)小国事業所長の菊池俊之さんは、「半導体製造装置分野や自動車分野は、最先端技術であり、ベンダー（売り手）に対する要求が非常に厳しく、品質・価



▲クアーズテック(株)小国事業所の製品の一部

格・納期、全てにおいて顧客を満足させることができません。れば取引が成立しません。本事業所は、今年で創業80年になり、創業当初からの建物等があります。これらの建屋については、耐震性のリスクから顧客監査により改善要求が出されており、直近では一昨年にモーターブラシ用の工場を新しい建屋に移設する投資を行ってきました。このようなBCP（事業継続計画）への対応は、企業投資により解

決可能ですが、物流の要となる道路の整備は企業だけで解決することはできません。経済が世界規模に拡大し、スピードが増す中、顧客の納期要求も年々厳しくなっています。それに対応するため、ち密な生産、出荷計画を立てていますが、国道113号が使用できなくなった場合、材料・労務が確保できず生産が滞り、出荷も出来なくなることから、事業活動に深刻なダメージを受けることになりました。当社全世界グループの指標において、納期同調率といったものがあり、クアーズテックグループとしても納期を守ることは重視していく項目となっています。小国町は地震が少なく、水も豊富といった製造業立地のメリットがあることから、道路整備によりさらに高度なBCPが策定でき、顧客の信頼性向上、受注増につながると考えています。今後も、沿線住民のかた

特集 新潟山形南部連絡道路による効果

がたや利用する企業及び団体との連携を強化し、新潟山形南部連絡道路整備に対する運動をさらに高めていくことが重要になると思っています。」と話してくださいました。



▲クアーズテック(株)小国事業所 所長 菊池 俊之 氏

日本重化学工業(株)小国事業所
日本重化学工業(株)小国事業所では、創業以来の合金鉄技術をベースに太陽光発電などの再生可能エネルギーと水素を活用して電力を安定的に供給できるシステムである大型バックアップ電源の水素タンクやニッケル水素電池などの材料として使われる金属である水素吸蔵合金の製造やテレ

ビなどの液晶画面や半導体を使用されるクロムやモリブデンといった高純度金属の製造を行っています。

また、近年、使用済みニッケル水素電池やx E V (ハイブリッド車や電気自動車など)、産業機器用のモーターに使用される希土類磁石などからレアメタル・レアアースを回収する技術を確認し、「カー・トウカー(車から車に)」といった循環型のバッテリーリサイクル事業なども展開しています。

今後、年間約30%ずつ業界規模が拡大すると予想されているx E V用材料の製造拠点を設けるため、小国事業所内に新たに7つの工場建屋を新設して製造を行っています。
日本重化学工業(株)小国事業所では、こうした事業活動を展開するため、年間1万トン近い量の原材料及び製品の入出荷を国道113号を利用して国内外の事業者と取引を行

っています。

日本重化学工業(株)取締役機能材料事業部長兼小国事業所長の角掛繁さんは、「国道113号は、町外に抜ける唯一の道路ですが、山間部の道路ということもあり橋梁が多く配置されているため、がけ崩れの心配のほかに、震度6クラスの地震が発生した場合には橋の倒壊なども懸念されます。当事業所では新事業である電池材料事業もさることながら、高純度金属事業においてもBCM(事業継続マネジメント)が取引先から強く要求されています。新山道の整備によって安全・安心・安



▲日本重化学工業(株)小国事業所 所長 角掛 繁 氏

定した物流が強化され、そうしたリスク回避につながるとともに、人の往来の利便性も向上します。当事業所には年間約3000人の顧客や業者が来訪しており、アクセス性が向上することでそうしたかたがたの当社のイメージアップにもつながるのではないかと考えています。また、道路整備にあたって、企業活動はもちろん、現在の国道113号沿線の事業者の発展や小国町全体の発展を考えていく必



▲日本重化学工業(株)小国事業所の製品の一部



▲小国町から多くの木材等が出荷されている

要があると思います。新山道整備によって小国町が通過点になるのではなく、人が集まる仕掛けを行う必要があり、そうしたことによって町全体の認知度向上につながり、延いては、私たち企業にとって採用などといった安定的な事業活動を展開していくことへの波及効果にもつながると考えています。」と話してくださいました。

森林資源豊かな小国町の林業振興

本町は、周囲を山々に囲まれており、このうち9割以上を森林が占めています。こうした中、林業が盛んに行われており、建築資材の原料や発電燃料などとして、町外にも出荷されています。

(株)旭林業

(株)旭林業では、流通量ベースで年間約7万トンの原木や木質チップを取り扱っています。木質チップは製紙用や木質バイオマス発電用に、原木(丸太)は合板材や建築材の原材料として、県内をはじめ、新潟県や宮城県、福島県などに出荷しているほか、岐阜県などの丸太市場にも出荷しており、こうした木材等を運搬する際に国道113号が利用されています。

年間約7万トンという量は、12トントラックで輸送すると

仮定して換算すると、月平均約500台で運搬する量に匹敵します。

(株)旭林業代表取締役の横山利幸さんは、「国道113号はカーブが多いうえ、勾配があるため、速度を制限して安全に丸太やチップなどを輸送する必要がある、特に冬季節は降雪や凍結によって普段以上に慎重に運転する必要がある。新山道には、冬季節の安全通行の確保を図るとともに、できる限り勾配の緩い形に整備することで、木材や製品等の輸送の安全性も向上するのではないかと考えています。当社社員は、新潟県新発田市や山形市、上山市など町外の各方面から通勤している社員も多く、特に冬期間の安全通勤という観点においても重要な道路になると思います。新山道が完成し物流が安定的



▲(株)旭林業 代表取締役 横山 利幸 氏

に行われるようになれば、木材製品関連の企業誘致につながり、現在は原料等として町外に輸送している木材を、製品としてさらに付加価値を加えて出荷することも可能になるのではないかと思います。新山道の整備が、企業を呼び、そこに定着・就労する人口が増えることで、町外に流出する若者の町内への定着に結びつくのではないのでしょうか。木材は、小国町の貴重な資源ですので、安全かつ有利に生産、納品ができるような道路体系を確保していただければと思います。」と話してくださいました。

小国町森林組合

小国町森林組合（河内昭佐組合長）では、チップを県内や新潟県の取引先に年間約1万3600トン、建築材やコンパネなどの合板材となる丸太を県内や新潟県、宮城県、福島県に年間約1万400m³出荷しています。

小国町森林組合代表理事常務の渡部俊広さんは、「当組合では、製品等の原材料となる木材を納品しており、1日当たりや1月当たりの納品予定数量をきっちり納入することが求められています。新山道は、国道113号の迂回路としての期待はもちろん、高速交通が可能となり、輸送時間の短縮につながるのではないかと考えています。現在、新潟市内への木材輸送を行っています。新山道（新潟バイパス）（新潟新発田間）では、ラッシュ時に渋滞が発生するため、輸送時間を調整しなければなりません。8時間労働という中



▲小国町森林組合
代表理事常務 渡部 俊広 氏

ではギリギリの時間で輸送しています。輸送時間の短縮ができれば、運転手の負担軽減にもつながるのではないかと思います。当組合では山菜やキノコなどといった特用林産物の販売施設もあり、そうした施設や観光わらび園などへの誘客を図るにもインターチェンジの数が多ければ利便性も向上すると思います。チップや丸太の輸送手段としてだけでなく、小国の山菜やキノコといった品物をそろえながら、観光誘客などさまざまな形で新山道を有効利用できればと考えています。」と話してくださいました。

新潟山形南部連絡道路の早期実現を

本町には、こうした企業等が数多く立地し、活動を展開しており、町外への交通手段として国道113号とともに、新山道の早期建設が期待されています。

こうした中、新山道の早期実現を目指し、置賜3市5町と新潟県下地域3市1町2村の沿線14の自治体と議会、商工会議所等で「新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会（会長小国町長・以下「同盟会」という）」を組織しています。同盟会では、国や県などの関係機関に対し新山道の早期実現に向けた活動を展開しているほか、新山道の重要性や必要性を再認識し、沿線地域住民の意識高揚を促すとともに地域内外に広くアピールするため、住民大会を開催しています。

5月22日に長井市内で行われ、事業計画等が審議されたほか、新山道の整備を推進するため、①「鷹ノ巣道路」の事業促進と早期供用開始。②「梨郷道路」の事業促進と早期供用開始。③「小国道路」に関する第3回東北・北陸地方合同小委員会の早期開催。④関川村片貝金丸間の早期計画策定。⑤飯豊町手ノ子地内の早期計画策定。などを盛り込んだ事業促進決議が承認されました。

町内産業・経済の発展とともに、救命救急など人々の生命を守るため、町では、同盟会構成自治体や関係機関・団体との連携を図りながら、国道道路の早期事業開始に向けた運動を展開していくとともに、新山道全線の早期実現に向けた取り組みを今後とも展開してまいります。

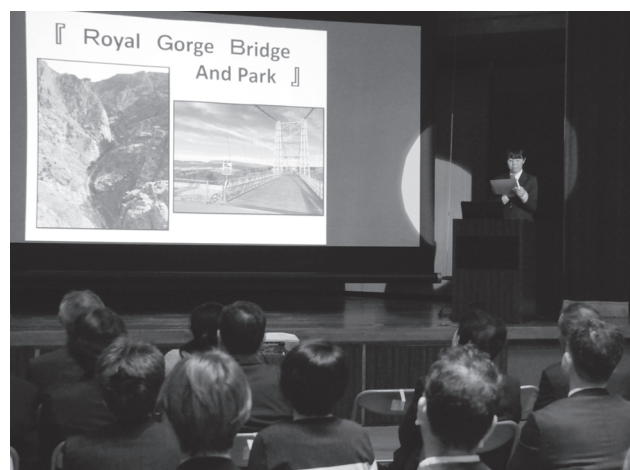


4月23日
総合センター

留学経験を今後の糧に ～小国高校短期留学報告会～

小国高校短期留学報告会が、4月23日におぐに開発総合センターで行われ、今年3月にアメリカ合衆国コロラド州のイースト高校に短期留学をした3人の生徒が発表しました。

報告会では、生徒一人ひとりが短期留学で学んだことや感じたこと、これからの生活に生かしていきたいことなどを発表しました。会場では、生徒にさまざまな質問やアドバイスがなされ、活発な報告会となりました。



5月2日～6日
道の駅特設会場

色鮮やかな石楠花がお出迎え ～第29回おぐに石楠花まつり～

第29回おぐに石楠花まつりが、5月2日から6日までの5日間、道の駅白い森おぐに特設会場で行われ、県内外から約5,500人が来場しました。

会場には、町内愛好家が丹精を込めて育てた石楠花約200鉢が展示され、来場者は色とりどりの石楠花に見入っていました。期間中には山遊亭金太郎師匠と子ども落語や餅まきなども行われ、まつりを盛り上げました。

5月4日
飯豊梅花皮荘脇

受け継がれるマタギ文化 ～第39回小玉川熊まつり～

第39回小玉川熊まつりが、5月4日、飯豊梅花皮荘脇特設会場で開催され、県内外から約3000人が来場しました。

まつりでは、クマの巻き狩りの模擬実演や熊を追いかむ勢子に扮して大声を出す「勢子大会」が行われました。勢子大会では、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方々が参加し、「ホーリィヤー」や「熊まつり最高」など思い思いの言葉を大声で発すると、対岸にいるマタギたちからは、合格の印である大きな丸印が送られていました。

また、東日本大震災による原発事故の影響で販売を中止し、平成28年の第37回に4年ぶりに復活した名物の「熊汁」が、今年も約550杯の数量限定で販売され、会場内では熊汁を買い求めて長蛇の列ができていました。



5月3日
アスモ馬頭琴の音色に酔いしれる
～美炎さんミニコンサート～

モンゴルを代表する民族楽器「馬頭琴」の奏者である美炎（みほ）さんによる馬頭琴コンサートが、5月3日、ショッピングセンターアスモのセンターコートで開催されました。

美炎さんは、高校時代の3年間で小国町で過ごし、現在は野馬アンサンブルの一員としてアジア各国で演奏を重ねています。

会場には町内外から約100人が来場し、コンサートでは、世界各地のさまざまな民族楽器を披露しながら演奏がなされ、集まった観客は、美炎さんの馬頭琴と前田仁さんのパーカッションが奏でる音色に聞き入っていました。

series
26
協力隊通信

緑のふるさと協力隊

いわい たくま
岩井 拓磨「早くも1カ月が
経ちました」

皆様、初めまして。第25期緑のふるさと協力隊の岩井拓磨と申します。

桜の花が散り春の終わりが感じられる頃に和歌山県をたち、小国にやってきました。小国に来て私の目に飛び込んだのは町中の雪でした。4月に入ってもまだ雪が残っている事に驚くと同時に雪国にやってきたと実感しました。

さて、小国での生活も1カ月が経ちました。寒い日もありましたが、小国の優しく温かい皆さんに助けてもらっています。お米やとれたての山菜を分けて頂く事もあり、おかげで毎日お

いしいご飯を食べています。活動は農作業が中心ですが町のイベントに参加したり、旧沖庭小学校で地域の子供たちとフットサルで交流したり楽しい事ばかりです。農作業は想像していたよりハードでした。稲の種まきでは20kgの土を運び次の日は腕がパンパンになることも。それなのに60歳を超えたかたがたは平気な顔で同じ作業をしていて経験の違いが分かりました。最後になりますが、皆様と共にこの小国町を盛り上げられるよう精一杯頑張りますので応援よろしくお願いします。



▲若山わらび園の山焼きに参加しました

枝を^な絢う その②

人と道具の物語

町内きつての箒（ほうき）作り名人である五味沢地区の齋藤力男さん（昭和18年生まれ）。モノづくりが大好きで、「工房」と呼んでいるご自宅の一室では、箒作りだけでなく、蔓や樹皮など野山の植物を使った民芸品の製作に日々いそいそしています。河川沿いに自生する、クルマミの樹皮を素材としたカゴ編みもその一つです。赤褐色の渋みを帯びたクルマミ皮でち密に編まれたカゴは、上品で落ち着いた趣を醸（かも）し出しています。日増しに奥山の緑が濃くなつていく5月中旬、齋藤さんはその材料を求め、荒川の河畔に出かけます。現在使っているのはクルマミの中でも、「マグルミ」（和名オニグルミ）と「カワグルミ」（和名サワグルミ）の2種類です。両者では葉の大きさや木肌



の見た目、枝の分かれ方など形態が異なります。形質的にもカワグルミは節が多く、マグルミに比べ皮がむきにくいという違いがあります。また、これらの樹皮をむくと空気に触れた内側が酸化し、変色していきますが、その色も両者で異なると齋藤さんは言います。編むときにそのような色味の違いを利用すれば模様アクセントをつけること

ができます。この時期に材料を採りにいくのは、枝葉の生長に伴い水の吸い上げが激しくなり樹皮がむきやすいからです。秋頃まではむけるそうですが、夏を過ぎると枝が太くなり利用できる部分が減ってしまうのです。伐るのは皮のむきやすい、太さ5cm程度の若木です。伐ってきた材は、長さがある程度揃え、節々の枝を取った後、一筋の切れ目を刃物で入れます。そして、皮スキや竹べらを切れ目に差し込んで皮を一気にむいていくのです。去年までは手づくりの小刀で切れ目を入れ



▲齋藤 力男 氏

ていたのですが、今年は大工道具である罫引き（けひき）を使ってみることにしたそうです。罫引きとは材と平行に印をつけるための道具です。ただし、そのままだと表面にしか傷が付かないので、齋藤さんは刃のついている穴を大きくして、より深く刃が入るよう工夫を施したのです。「大工仕事で若いときに使ってたものを見つけたから、どうだろうなって。これだと、木をいちいち掴まえるんでなく、ずっと引つ張るだけだからなんぼか楽だと思うんだな。」と教えてくれました。

齋藤さんがクルミの皮細工をするようになったのは5年ほど前からのことです。「雪の学校」に來た新潟県のかたからクルミ皮製のカゴについて話を聞いたのが、そのきっかけだそうです。それまで五味沢地区では、オニグルミの実は食用にされて

いましたが、細工したり、あるいは縄を縛ったりしてクルミの樹皮を利用する人はいなかったとのことでした。ただし、「子供の頃から田植えのあと、田んぼさ行つてよ、そこに植わつてるクルミ（の樹皮）を螺旋（らせん）にむいて。それをくりくり

▲切れ目を入れ（①）、皮スキを差し込みむいていく（②）。一本丸ごとはいだ後、内皮が外側になるよう巻いていく（③）。

◀皮をはぐ道具
左／野引き
中／自作の小刀
右／皮スキ

つと巻いた中さ、ツバキの葉を入れ、笛をつくって遊んだものだ。」と言い、遊びのなかで樹皮のむき方や性質を経験的に学んできたようです。

「昔はこんなに（クルミの木）なかったな。細いのなんか伐つて焚きもんとか何かにして使ったもの。だいたいクルミは皮を使うでなく、（実を）食べるもんであった。二百十日（新暦9月1日頃）って日にちを決めて、その日になったら村中一斉にクルミ拾い、クルミもぎしたもんだぜ。」

今ではほとんど使われなくなったクルミの木々。齋藤さんは材料を採りに行くときに、曲がつている木は根元で伐つて間引いたり、絡まっている蔓を外したりして良い素材が手に入るようクルミ林を「育てて」います。

蔓・樹皮細工というと、素材をどのように編んだり組んだりして作品をつくるかという製作の技術に目が行きがちです。しかし、その土台には、素材となる植物の生態に関す

る深い知識と、それに基づく繊細な、素材の採取・加工・管理技術があるのです。年どしの工夫を重ね、そのような土台を確かなものにしながら、クルミの樹皮利用という技が新たに「纏われ」ています。

「どんな材料をどの時期に採つたらいいか。採る時期によつてカワグルミの色も変わるみたいなんだな。それに、クルミも他にいろいろ種類があつて、それだとどんなもんだか。俺なんかまだまだ勉強中だ。」齋藤さんは、笑いながらそう話します。



▲冬まで乾燥させた後、細く割き外皮をはぐ

上水道の料金改定のお知らせ

～7月から水道料金が平均10.2%引き上げに～

平成27年度から上水道の新たな水源と配水池の整備を進めてきましたが、7月から供用開始する見込みとなりました。

この度の新水源整備は上水道開設以来最大の事業であり、これに伴う多大な投資が必要だったため、国や県の補助金、企業債（借金）などの経費を充ててまいりました。水道事業は、事業運営に必要な経費は経営に伴う収入、すなわち料金収入をもって充てるという独立採算を基本に経営していますが、この度の新水源整備での企業債の返済に要する費用が今後見込まれることから、必要な財源を確保するため、本年7月から平均で10.2%水道料金を引き上げることといたしましたのでご理解くださいますようお願いいたします。なお、改定後の料金表は以下のとおりとなります。

料 率 適用区分			基本料金（1カ月につき）		1 m ³ 毎の超過料金	
			水量	料金		
条例第2条に定めた区域	一般用	一般用	8 m ³	1,300円 (1,200円)	9 m ³ 以上30 m ³ 以下	170円 (150円)
					31 m ³ 以上	200円 (180円)
	アパート用		100 m ³	16,000円 (15,000円)	101 m ³ 以上1,000 m ³ 以下	170円 (150円)
					1,001 m ³ 以上	200円 (180円)
	営業用		20 m ³	3,200円 (3,000円)	21 m ³ 以上50 m ³ 以下	170円 (150円)
					51 m ³ 以上	200円 (180円)
	学校用		100 m ³	16,000円 (15,000円)	101 m ³ 以上200 m ³ 以下	170円 (150円)
					201 m ³ 以上	200円 (180円)
	病院用		20 m ³	3,200円 (3,000円)	21 m ³ 以上100 m ³ 以下	170円 (150円)
					101 m ³ 以上	200円 (180円)
	官公署用		20 m ³	3,200円 (3,000円)	21 m ³ 以上100 m ³ 以下	170円 (150円)
					101 m ³ 以上	200円 (180円)
	工業用	小口	100 m ³	16,000円 (15,000円)	101 m ³ 以上1,000 m ³ 以下	170円 (150円)
					1,001 m ³ 以上	200円 (180円)
		500 m ³		80,000円 (75,000円)	501 m ³ 以上5,000 m ³ 以下	140円 (130円)
					5,001 m ³ 以上8,000 m ³ 以下	120円 (110円)
					8,001 m ³ 以上	90円 (80円)

※（ ）内の金額は改定前の料金です

■問合先 地域整備課建設管理室水道業務担当（☎62-2431）へ

国民健康保険税条例を一部改正
国民健康保険税基礎課税額の課税限度額を現行の54万円から58万円に引き上げました。また、国民健康保険税の軽減の対象となる所得算定において、控除する被保険者の数に乘すべき金額を、5割軽減の対象では現行の27万円から27万5千円に、2割軽減の対象では49万円から50万円に引き上げ、それぞれ軽減対象者の拡大を図りました。

平成30年第4回小国町議会臨時会が、4月27日に開催され、条例改正2議案が審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。
町税条例等を一部改正
国の地方税制改正に基づき、個人町民税の所得割算定における給与所得控除額、公的年金等控除額を10万円に引き下げるとともに、基礎控除額を現行の33万円から43万円に引き上げました。また、新築住宅にかかる固定資産税額の減額措置を2年間延長しました。

平成30年小国町議会
臨時会

米国コロロド州での白い森PR

町では、白い森ブランド戦略の取り組みのひとつとして、山形県の姉妹州であるアメリカ合衆国コロロド州を訪問し、同州デンバー市およびゴールデン市において、町民の皆さんとともに本町のPRを行うこととしました。

デンバー市には、小国高等学校が短期留学で交流しているイースト高校と昨年7月に小国町を訪れたDBT柔道道場が、ゴールデン市にはクアーズテック(株)の米国本社があり、本町と深い関わりがあります。

この度、両市を訪問して自然と暮らし、特産品や観光など、白い森の魅力をまるごとPRし、スポーツや青少年の国際交流にとどまらず、インバウンド観光や経済面などさまざまな分野での交流につながるよう、さらなる友好関係を築いていきたいと考えています。

そこで、町長を団長とする訪問代表団のメンバーを下記のとおり募集しますので、奮ってご応募ください。



Join us!

コロロド州訪問代表団メンバー募集

- 訪問日程 9月24日(月)～29日(土)の5泊6日
- 行程(予定) 24日出国、25日デンバー市内(日本総領事館、イースト高校、柔道交流団訪問等)、26日ゴールデン市内(ゴールデン市でのPR活動、ゴールデン高校訪問)、27日ゴールデン市訪問(クアーズテック(株)訪問等)、29日帰国
- 募集人数 3人程度
- 期待される用務 訪問先各所での町のPRおよびその準備・帰国後の報告会、町のPR活動への参加・その他訪米にあたって町からお願いする用務
- 募集対象 20歳以上で、将来まちづくりに貢献する意思があるかた。なお英語力は問いません(詳細はお問い合わせください)。
- 費用負担 往復交通費、宿泊費などは町が負担します。
- 応募方法 応募用紙に必要事項を記載のうえ提出してください。なお応募用紙は町ホームページからダウンロードするか、産業振興課にお問い合わせください。
- 提出期限 6月15日(金)正午(時間厳守)※面接等による選考のうえ、決定いたします。
- 申込・問合せ先 産業振興課白い森ブランド戦略室(87-0821)へ

OGUNI 白い森 ニュース

皆さんに選んでいただいた「彩りゆたかな白い森」は、小国町のイメージがダイレクトに伝わるもので、町外のかたの心にも響いたようです。

石楠花まつりでのアンケート結果より

Q. 白い森ブランドストーリーを読んだ印象を教えてください。

《町外のかたからの回答》

- 春、秋が気になります。色のイメージをしやすい良い。
- とても素敵です。
- 新鮮な気持ちになれる「白い森」という感じ。冬は雪景色、春は青葉若葉が目の保養。
- 小国町そのものです。素晴らしい!
- 情景が思い浮かびとても良い。
- ストーリーそのままです。いつ来ても感動の景色、気持ちが晴れ晴れします。

安部貞二郎さんが 瑞宝単光章を受章

元小国町消防団分団長の安部貞二郎さん（長沢）が、瑞宝単光章を受章されました。安部さんは、昭和48年4月から平成25年3月までの永きにわたり、消防団員として多くの災害現場で活動されました。平成17年4月からは分団長として、若者の積極的な登用・参加促進や団員の指導育成、地域住民の火災予防意識



の高揚と啓発などに積極的に取り組まれました。

渡邊正義さんに山形県知事から感謝状贈呈

山形県指導農業士を17年間務めた渡邊正義さん（樽口）に、山形県知事から感謝状が贈られました。

渡邊さんは、昭和46年に就農し、平成13年4月に山形県指導農業士になって以降、17年の永きにわたり自らの農業経営の実践に基づき、農業士会活動に積極的に取り組まれました。さらに、置賜管内の若手農業者の育成などに尽力

されました。



電気柵購入に係る費用を助成します

- 補助率 2分の1以内（上限20万円）
- 申請期限 7月31日（火）
- 採択要件 鳥獣による農作物被害を軽減する「県事業を活用したモデル事業」です。町に電気柵の効果や検証データを提供できるかたを優先します。予算の範囲内での採択となりますのでご理解ください。
- その他 詳しくは、町ホームページをご覧ください。
- 問合せ先 産業振興課森林振興担当（☎62-2408）へ

芸術鑑賞教室一般者観劇のお知らせ

- 開催日 6月28日（木）11:00（第1部）・14:00（第2部）
- 場所 小国小学校アリーナ（体育館）
- 入場料 無料
- 内容 「劇団め組」による演劇
- 第1部「はだかの王様」（小学生対象）入場10:50～
- 第2部「杜子春」（中学生対象）入場13:50～
- 申込み 下記問合せ先へ、お名前、住所、電話番号を、電話またはFAXでご連絡ください。
- 問合せ先 白い森芸術・文化ふれあい実行委員会事務局（教育委員会）（☎62-2141・FAX62-2143）へ

医療用ウィッグの 購入費用助成について

町では、がん患者のかたの就労や社会参加を応援し、療養生活の質がより良いものになるように、ウィッグ（かつら）の購入経費の一部を助成します。

■対象者（すべてを満たすかた）

①小国町内に住所を有するかた②がんと診断されたかた③がん治療による脱毛のため、就労や社会参加等に支障があるまたは支障が出るおそれがあり、ウィッグが必要となっているかた④平成29年度以前に本事業の助成を受けていないかた⑤他の法令等に基づく助成等を受けていないかた

■助成対象経費 平成29年4月1日以降に、医療用ウィッグを購入した経費

■助成額 20,000円または、購入経費の2分の1の額のいずれか低い額

■問合せ先 健康福祉課（☎61-1000）へ

介護職なかま創出事業

高齢化の急速な進行に伴い、多様な介護需要に対応するため、担い手となる介護人材を育成することが求められています。そのため町では、町内介護事業所や地域、家庭において高齢者を支える介護職員等を養成するため、町内において介護職員初任者研修を開講します。また、民間事業者の研修を修了したかたに対する助成金の交付も引き続き行います。

【小国町介護職員初任者研修事業】

■**受講期間** 7月22日(日)～12月22日(土) (全36日、講義・実習130時間) ※7月20日(金)午後4時から開講式及びオリエンテーションを行います。全課程修了後、筆記試験と実技試験を行います。

■**募集定員** 10人

■**対象者** 研修日程を全て受講できる小国町在住の高校生以上のかた(定員に満たない場合は、小国町内で介護業務に従事することを希望する他市町村在住のかたも対象とします。)

■**受講料** 20,000円(テキスト代・保険料は除く)

※ただし、申請日において小国高校に在籍しているかた、平成29年7月11日から平成30年7月10日までに小国町に転入されたかた(本人または家族の転勤、自らの就学のために転入したかたは除く)は受講料及びテキスト代無料

■**開催場所** 町内介護施設、健康管理センター、老人福祉センター

■**募集期間** 6月1日(金)から7月10日(火)まで

■**申込方法** 申込用紙に必要事項を記入のうえ、受講料・テキスト代・保険料等を添えて小国町社会福祉協議会に申込みください。詳しくは、町ホームページをご覧くださいか、下記までお問い合わせください。

■**問合せ先** 小国町社会福祉協議会(☎62-2825)へ

【介護資格取得支援事業】

■**助成対象** ①小国町に住所を有し、現在も居住しているかた②平成30年4月1日から平成31年3月31日までに次の①または②の研修課程を修了されたかた(小国町社会福祉協議会が開講する介護職員初任者研修を修了されたかたを除く)

■**助成額**

①介護職員初任者研修課程修了者

・小国高校生または平成30年度中に転入されたかた**受講料全額(上限150,000円)**

・上記以外のかた

受講料の2分の1(上限80,000円)

②介護福祉士実務者研修課程修了者

受講料の2分の1(上限100,000円)

■**申請方法** 研修課程修了後、健康福祉課に申請してください。

■**必要書類** 受講修了証の写し、受講料領収書の写し、印かん、振込先口座番号を確認できるもの

■**問合せ先**

健康福祉課(☎61-1000)へ

新社会人就職祝金交付事業

町では、移住定住促進に向けたさまざまな施策のひとつとして、町内企業等で働き始めた新卒者を対象に就職祝金を交付します。該当するかたを雇用した企業は、期限までに届出をしてください。

■**対象者** 町内企業等に就職した新卒者

■**交付額** 1人あたり3万円

■**届出方法** 新卒者を雇用した企業等は、届出書に添付書類を添えて産業振興課に届出をしてください。

■**添付書類** 雇用が確認できる書類(雇用保険被保険者資格取得通知書等)
新卒者であることが確認できる書類(内定通知書の写し等)

■**受付期間** 6月11日(月)まで

■**届出・問合せ先** 産業振興課商工労政担当(☎62-2416)へ

入札結果情報(平成30年4月21日～平成30年5月20日実施)

単位(円)

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H30.5.16	平成30年度町道区画線補修工事	町道指定路線	H30.7.13	2,768,000	(株)トウショー	2,600,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

募集

町営住宅入居者募集

- ①町営住宅小坂町団地
3DK 1戸(4階)
- 家賃 所得と家族構成による
- その他 所得制限あり
- ②町営住宅あけぼの団地
3DK 2戸(2・3階)
- 家賃 所得と家族構成による
- その他 所得制限あり
- ③町営住宅あけぼの高齢者団地
1LDK 1戸(1階)
- 家賃 所得と家族構成による
- 対象
- ▽世帯所得が21万4千円以下
で住宅に困っているかた
- ▽60歳以上のかたで自立した
生活を送ることができ、同
居するかたが配偶者または
60歳以上の親族であること
- ④小坂町勤労者住宅
2DK 1戸(3階)
- 家賃 38000円
- 対象 町内事業所にお勤めのかた
- ①④共通
- ◎敷金 家賃の3カ月分

県営住宅入居者募集

- ◎募集期限 6月11日(月)
- ◎入居時期 6月下旬以降
- ◎問合先 地域整備課建設管
理室(☎62・2431)へ

- 募集住宅 3DK 8戸
- 家賃 所得により決定
- 対象 入居世帯の所得制限あり
- 敷金 家賃の3カ月分
- 募集期間 6月11日(月)～15日(金)
- 入居時期 8月上旬
- 申込先 置賜総合支庁西庁
舎(長井市) 総合案内窓口
- 問合先 県営住宅指定管
理者(株)西王不動産置賜事
務所(☎0238・24・
2332)へ

ヘルスメイト養成講座 受講者募集

- 講座日程 6月25日(月)他5回
- 時間 10時～15時
- 場所 健康管理センター
- 受講料 1188円(テキ
スト代として)
- 対象者 食生活改善推進員

ご案内

- の活動や健康づくりに関心
のあるかた
- 申込期限 6月18日(月)
- 申込・問合先 健康福祉課
(☎61・1000)へ

特定非営利活動法人 With優 出張相談会

- 日時 6月26日(火)10時～14時
- 場所 おぐに開発総合セン
ター研修室
- 内容 不登校やひきこもり
等の無料相談会(専門の相
談員が、本人やご家族から
の相談に対応します。無料
の相談会ですが、予約優先
となります。お気軽にお問
合ください。)
- 問合先 NPO法人With
優 安達(0238・33
・9137)へ

危険物取扱者保安講習会

- 危険物取扱者免状を所有し
危険物業務に従事するかたは、

白い森仙人講座

- 3年に1度の受講が必要です。
- 講習種別 ①給取 ②一般
- 講習日時 ①9月4日(火)13
時30分～16時30分 ②9月
5日(水)9時～12時
- 講習場所 置賜総合支庁西
庁舎(長井市)
- 受講受付期間 6月25日(月)
～7月20日(金)
- 受付・問合先 山形県危険
物安全協会連合会(☎023
・632・5744)へ

高齢者の心身の健康づくり
や交流の場として、楽しく学
習できる講座を開催します。

- 日程 ①6月14日(木)「交通
安全」②7月12日(木)「笑い」
- ③9月6日(木)「生きがい」
- ④10月18日(木)「心と健康」
- 時間 10時～11時30分(受
付9時30分)
- 場所 ①③おぐに開発総合
センター②④小国町老人福
祉センター
- 申込・問合先 小国町社会福
祉協議会(☎62・2825)へ

6月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 6月29日(金)
- ・受付時間 13:10～13:20
- ・対 象 平成30年2月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 6月29日(金)
- ・受付時間 13:00～13:10
- ・対 象 平成29年6月生まれ

■1歳6カ月児健診

- ・期 日 6月15日(金)
- ・受付時間 12:30～13:00
- ・対 象 平成28年10月、11月、12月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他

母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センター (61-1000) へ

子育て支援センターから

■6月の広場日程

広場名称	曜日	時間	申込
なかよし広場	月～金	9：30～11：30・13：00～15：30 (水・金は午後のみ)	不要
	7日(木)午後と29日(金)午後は休みになります		
子育て講座「食育(雑穀料理)」	6月7日(木)	9：30～12：00 健康管理センター	必要
子育て講座「歯科健康教室」	6月14日(木)	9：30～11：15 子育て支援センター	不要
子育て講座「ヨガ」	6月21日(木)	9：20～12：00 健康管理センター	必要

■対象者 なかよし広場・子育て講座 就学前のお子さんとお家のかた

■その他 平日はいつでも子育て相談に応じています。また、白百合保育園(水曜午前)、すみれ保育園(金曜午前)でも同様の場所を設けています。詳細は各保育園にお問い合わせください。

■問合先 子育て支援センター(おぐに保育園内 ☎62-2330)・白百合保育園(☎62-2436)・すみれ保育園(☎62-5284)

休日当番担当歯科医のお知らせ

6月3日(日)	白鷹 佐藤歯科医院	0238-85-2422
6月10日(日)	川西 松岸歯科医院	0238-46-3563
6月17日(日)	米沢 ながまち歯科医院	0238-22-5118
6月24日(日)	南陽 伊藤歯科医院(宮内)	0238-45-2030

求 人 情 報

右の表は5月18日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。
求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2018.6

6月期の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●6月26日(火) 水道料

●7月2日(月)

町県民税、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先

町民税務課税政管理室
(62-2403) へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
医療法人社団 緑愛会 満天の家	看護師	1人	8:30～17:30
	介護職(交替制)	1人	6:45～15:45他
社会福祉法人 小国町社会福祉協議会	一般事務員兼福祉活動員	1人	8:30～17:15
(株)コメリ	店舗運営職・幹部候補(ナショナル社員)	2人	8:45～17:45他
(有)小国技研	ボーリング洗浄工及び作業管理補助	1人	8:00～17:00
(有)横川自動車整備工場	自動車整備工	1人	8:30～17:30
安部工業(株)	型枠大工	1人	8:00～17:00
	運転手	2人	
	現場監督員	2人	
(有)東部開発	農作業員	1人	8:00～17:00
(株)高橋工務店	土木技術者	2人	8:00～17:00
	建設技術者	2人	
	一般土木作業員	2人	
(株)山芳工務店	電気設備工(見習い)	3人	9:00～18:00
ひさご電材(株)小国工場	電線のアッセンブリー及び検査	5人	8:30～17:30
(株)TTM仙台支店	(派)装置部品の加工・検査	4人	8:20～16:50他
太平ビルサービス(株) 置賜営業所	(請)日常清掃係「小国町～飯豊町」	1人	9:30～13:45
	(請)日常清掃業務「小国町」	1人	9:00～11:00

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人掲載しています。
※町ホームページに求人情報を掲載しています。

6月の あいベイベント カーリンコン教室



ディスクを投げ合うスポーツです

- 日 時 6月20日(水)10:00～
- 対象者 どなたでも
- 持ち物 室内シューズ、飲み物など
- 参加費 1人100円（保険料込）
- 申込締切 6月19日(火)

マイクロバス大人旅ウォーキング教室

飯豊連峰温身平森林セラピーウォーキング

- 日 時 6月10日(日)8:30出発
- 集 合 町民総合体育館
- 対象者 どなたでも
- 持ち物 飲み物、雨具、入浴道具
- 参加費 会員2,500円、非会員3,500円（保険料込）昼食付
- 申込締切 6月7日(木)

■申込・問合せ先
(☎62-5808)

おぐにYui
スポーツクラブ

◆◆◆ ブナの森のいきもの探検隊 ◆◆◆

～この時期に産卵するモリアオガエルなど
森のいきものを探しに行きませんか～

- 日 時 6月30日(土)9:30～15:30
- 場 所 森林セラピー基地 温身平
- 集 合 天狗平ロッジ9:30
- ※おぐに開発総合センターからの送迎バス（8:30発）もあります。ご希望のかたはお申し出ください。
- 定 員 先着20人
- 対 象 小学生以上
- 参加費 200円（保険代・資料代等）
- 申込締切 6月27日(水)
- 申込・問合せ先 特定非営利活動法人ここ掘れ和ん話ん探検隊（☎62-5955）へ

総 合 セ ン タ ー 図 書 室 か ら

～新着図書～

- ◇魔力の胎動
- ◇死の島
- ◇自分を休ませる練習
- ◇Q J K J Q
- ◇道徳の時間

休館日 毎週月曜日・祝日

東 野 圭 吾
小 池 真 理 子
矢 作 直 樹
佐 藤 究
呉 勝 利

相 談

▽行政相談

- 日 時 6月30日(土)
10:00～12:00
- 場 所 役場
- 対応者 行政相談委員 齋藤恒助氏
- 申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

クアーズテック 創業80周年記念祭

1938年3月、日本電興小国事業所として産声を上げたクアーズテック小国事業所は、町民皆様のおかげで80周年の節目の年を迎えました。

これを記念し、皆様が楽しめる盛大なイベントを企画しましたので、奮ってご参加ください。

- 日 時 6月17日(日)10:30～14:30
※雨天時も体育館等で決行
- 場 所 クアーズテック小国事業所正門周辺
- 内 容 餅まき、キッズダンス、大道芸、吹奏楽演奏、○×クイズ、大抽選会、縁日（射的、千本引きなど）、エアートランポリン、フードトラック多数来場
- 問合せ先 クアーズテック(株)小国事業所（☎62-5902）へ

町内の空間放射線量

～数値も人体に対して影響のない水準です～

■5月16日(水)の空間放射線量

測定場所	測定値 (μSv/h)
小国小学校 グラウンド	0.04

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合せ先 町民税務課町民生活担当へ



●小国町役場 ☎62-2111(代)fax62-5464
●行政管理局・管財危機管理局 ☎62-2112 ●企画財政室 ☎62-2264 ●会計室 ☎62-2406
●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260 ●国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理局 ☎62-2403
●白い森ブランド戦略室・移住定住促進室 ☎87-0821 ●商工観光室 ☎62-2416 ●農林振興室 ☎62-2408
●建設管理局 ☎62-2431 ●建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448



戸籍のまど

(4 月 届 出 分)

結婚おめでとうございます。

(兵 庫 館 西 村 友 宏
兵 庫 館 佐 藤 有 紗)

おくやみ申し上げます。

あけぼの	木	村	五	郎	(80)	
大 宮	伊	藤	耕	三	郎	(85)
北	舟	山	忠	夫	(65)	
東 原	川	上	美	々	し	(97)
宮 の 台	荒	井	新	吉	(74)	
針 生	金	吉	彌		(84)	
小国小坂町	今	セ	イ		(93)	
緑 町	安	部	ト	シ	エ	(85)
岩 井 沢	金	て	つ	よ	(98)	
松 岡	伊	藤	鐵	男	(85)	
田 沢 頭	山	口	は	る	(93)	
古 田	塚	原	憲		(91)	
片 貝	佐	藤	孝	太	郎	(87)
町 原	保	科	榮	三	(82)	

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき (平成30年4月30日現在)

人口	男	・	・	・	3,820 人	(+ 2)
	女	・	・	・	3,875 人	(+ 13)
	計	・	・	・	7,695 人	(+ 15)
世帯数					3,092 世帯	(+ 35)

編集後記

5月17日、18日と発達した低気圧と前線の影響により町内では、最大1時間降水量43ミリ、最大24時間降水量167ミリという5月の観測史上最大の雨と大雨の中避難者救助のため、警察や消防、そして多くの消防団員が出勤しました。それぞれに仕事を持ちながら、有事の際には、各種災害に対応する消防団のかたがた。6月3日(日)9時から総合センター協町民広場では、小国町消防団の消防演習が行われます。(斎藤)

仕事 vol.2 図鑑

日本重化学工業株式会社 小国事業所

代表者 小国事業所長 角掛 繁
従業員数 200人
所在地 小国町大字小国町232
事業概要 水素吸蔵合金や金属クロム、高純度コバルトの製造及びバッテリーリサイクル

日本重化学工業(株)小国事業所製造部第一製造グループに所属する武藏佑真(むさしゆうま)さん。岩手県生まれ、東北大学工学部出身の入社6年目です。武藏さんは、ニッケル水素電池の負極や燃料電池用水素タンクなどの材料に使用される水素吸蔵合金を製造する部署に勤務しています。これまで生産管理などを担当し、現在は新製品の製造にあたって製品性能やコストなどさまざまな条件でのテストのほか、製造工程の検討などを行っています。

武藏さんは、「製品の工程・出荷検査の段階で、製品規格が規格数値の範囲内で上下することがあり、その場合に原因追究や対策を考えるのが難しいですね。一方で、新製品の企画書を書き、それが社内で採用されて、製品化された時はとてもうれしいですし、やりがいにつながります。休日は先輩や同僚と町外に出かけて余暇を楽しんでいます。」と話してくださいました。

日本重化学工業(株)は、国内に3つの生産拠点を有するほか、エネルギー開発も行っています。古くは鉄鋼の副原料となるフェロアロイ(合金鉄)を生産していましたが、現在は富山県高岡市にある工場で合金鉄事業を、山形県酒田市と小国町の工場で主に機能材料事業を行っています。また、日本重化学工業(株)は、50年前に日本で初めて商業ベースの地熱発電所を開設し、現在も地熱発電や太陽光発電のエネルギー事業を展開しています。

日本重化学工業(株)では、「キラリ」と輝き続ける「グッドカンパニー」を目指し、確かな視点と技術を生かし、未来を見据えた高品質のものづくりに取り組んでいます。



▲日々の生産状況を確認するのも武藏さんの毎日の日課

無言の語り部たちⅡ

その②

「馬頭観音」(五味沢)

五味沢地区に広がる田んぼの中に「馬頭観音」と刻まれた碑が建っています。『小国の信仰』によると、馬頭観音は町内18カ所に点在しているとありますが、この馬頭観音はそこでは触れられていません。『小国の信仰』では、「昔から馬頭観音は馬の守護神とし



▲馬頭観音の建つ場所から見た五味沢集落

て信仰され、馬に難儀をかける峠道や、馬が怪我をしたり病気で倒れたりしたところに、その霊を慰めるために『馬頭観音』の文字や姿を刻んだ石碑を建て、通行の安全を祈った。」とあります。通常、観音は柔和な面相をしています。馬頭観音は忿怒(ふんど)の面相をしています。それは「仏法を守護し、民衆を強引にも教化する」という明王の役目を果たすためで、この明王が宝馬を馳せるような勢いで、悪霊や煩惱を駆逐する観音だとされています。

写真にある碑について五味沢の佐藤政彦さん(昭和7年生まれ)は、「もともとうちの畑の脇に村全体で馬捨て場(牛馬の墓地)として使っていた場所があったんだ。そこに置かれていたんだとも、昭和47年の基盤整備のときに今の場所に移したんだ。この地区では昭和30年代に耕運機が出てからは馬を使うのをやめたけど、盛んに馬を使っていたころは、旧暦の8月10日に観音詣りと言って針生の吉祥寺にある観音様まで馬を引っ張って行ってお詣りしたもんだ。」と話してくださいました。

馬が990頭飼育されており、五味沢地区の41戸で40頭の馬が飼われていたという記録も残されています。

米沢と越後を結ぶ街道沿いにあつた本町では、物資の輸送手段として馬が重宝されてきました。その中で、五味沢地区では、それらの馬を供出する産地として多くの馬が飼われ、また、農耕にも使用されてきました。

牛馬が暮らしに欠かせなかった時代、人々は家族の一員として大切に養い、死んだときは丁重に葬っていたのです。この石碑は、そのような人々の牛馬に対する信仰を今に伝えるものです。

